

工 事 番 号							
設計年度	令和6年度	普通河川大平川河川改良工事 三原市 糸崎八丁目					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工内容 施工延長 L=47.5m ボックスカルバート工 L=47.5m 排水構造物工 L=65m 構造物取り壊し工 一式 舗装工 一式 仮設工 一式							

仕 様 書

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市糸崎八丁目 普通河川大平川河川改良工事に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**
 - ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・ その他関連規格類

第2節 中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とし、原則として請負代金額が1,000万円以上1億円未満の工事は中間検査を1回実施し、1億円以上の工事は2回実施する。

第3節 情報共有システム

本工事は、情報共有システムの対象であり、実施については土木工事共通仕様書1-1-1-24 施工管理「10. 工事情報共有化」に従うこと。

第4節 コリنز（CORINS）への登録

本工事におけるコリنز（CORINS）への登録については、土木工事共通仕様書1-1-1-5及び1-1-2-4 コリنز（CORINS）への登録 によらず次のとおりとする。

受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報システム（コリنز）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績データを作成し、発注機関確認担当者情報を入力した「事前確認のお願い」をコリنزから監督職員にメール送信し、監督職員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜、コリنزに登録をしなければならない。

登録対象は、工事請負代金額500万円以上（単価契約の場合は契約総額）の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。

また、コリنزが発行する「登録内容確認書」は、コリنز登録時に監督職員にメール送信される。

なお、変更時と工事完成時の間が10日間（土曜日、日曜日、祝日等を除く）に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できる。

また、本工事の完成後において訂正又は削除する場合においても同様に、コリنزから監督職員にメール送信し、速やかに監督職員の確認を受けた上で、コリنزに登録申請しなければならない。

受注者は、登録作業及び内容確認については次のとおり対応する。

[1]受注者は、工事实績データの作成及び、発注機関確認担当者情報の入力後、コリنز上で「メール送信で提出」を選択する。

[2]受注者は、[1]によりメール送信された「事前確認のお願い」について監督職員の確認を受ける。

[3]受注者は、コリنزから送信される、確認年月日を明記した「登録のための確認のお願い（監督職員が登録内容を承認した旨のメール）」を確認し速やかに、コリنزへ登録する。

[4]「登録内容確認書」については、コリنزから監督職員にメール送信されるため、受注者による提示は必要ないものとする。

なお、受注者は、「低入札価格調査制度事務取扱要綱」による「低価格入札者」として契約した場合、工事实績情報システム（コリنز）に工事实績情報を登録する際は、「低価格入札である」にチェックをした上で、「事前確認のお願い」を作成し、監督職員の確認を受けること。なお、低入札技術者については主任技術者として登録し、公告等で求める資格を満たすことを確認できる資料を提示すること。

※発注機関確認担当者情報は、次のURL（広島県の調達情報）に掲載される別紙1を参考にすること。

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/file/corins_koji_gyomu.pdf

第5節 週休2日工事等

本工事は、「発注者指定型」による、週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日工事等実施要領」に基づき実施するもの。

第6節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第7節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9（1）～（5）に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 施工条件

第1節 工程

1 関連する別途工事

工事名	市道糸崎105号線φ50mm配水管布設替工事（仮称）
発注機関	広島県水道広域連合企業団三原事務所
他工事の内容	水道管移設工事
時期	広島県水道広域連合企業団三原事務所との協議による。

2 地下埋設物の事前調査

調査項目	地下埋設物
調査時期	工事施工前に事前調査を行うこと。状況に応じて試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督職員と協議すること。）
移設期間	別途協議

第2節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。

第3節 公害対策

1 公害防止

施工方法	コンクリート破砕において、民家に隣接しているため、低騒音型機械を使用するものとする。
建設機械・設備	低騒音型機械
作業時間	8時半～17時

第4節 安全対策

1 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

掘削作業期間、交通誘導警備員を3（人／日）配置すること。

第5節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地）（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地に搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 山田建設株式会社リサイクルプラント

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第6節 その他

1 工사용資機材の仮置き

場所

受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。

また、仮置き場所による小運搬等については変更の対象としない。

第3章 工事保険等

1 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

2 法定外の労災保険 の付保

- (1) 受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（以下「法定外の労災保険」という。）を付保しなければならない。
- (2) 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- (3) 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
道路改良		式	1	レベル1
カルバート工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
プレキャストカルバート工		式	1	レベル3
プレキャストボックス	【1400×1400】	m	47.5	レベル4
巻き立てコンクリート		m3	2	レベル4
排水構造物工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
側溝工		式	1	レベル3
プレキャストU型側溝	【落ちふた式U形側溝】	m	65	レベル4
側溝蓋	【落ちふた式U形側溝蓋】	枚	127	レベル4
集水柵・マンホール工		式	1	レベル3
プレキャスト集水柵	【落ちふた式U型側溝柵】	箇所	4	レベル4
排水管敷設		式	1	レベル4
道路土工		式	1	レベル2
残土処理工		式	1	レベル3
構造物撤去工		式	1	レベル2

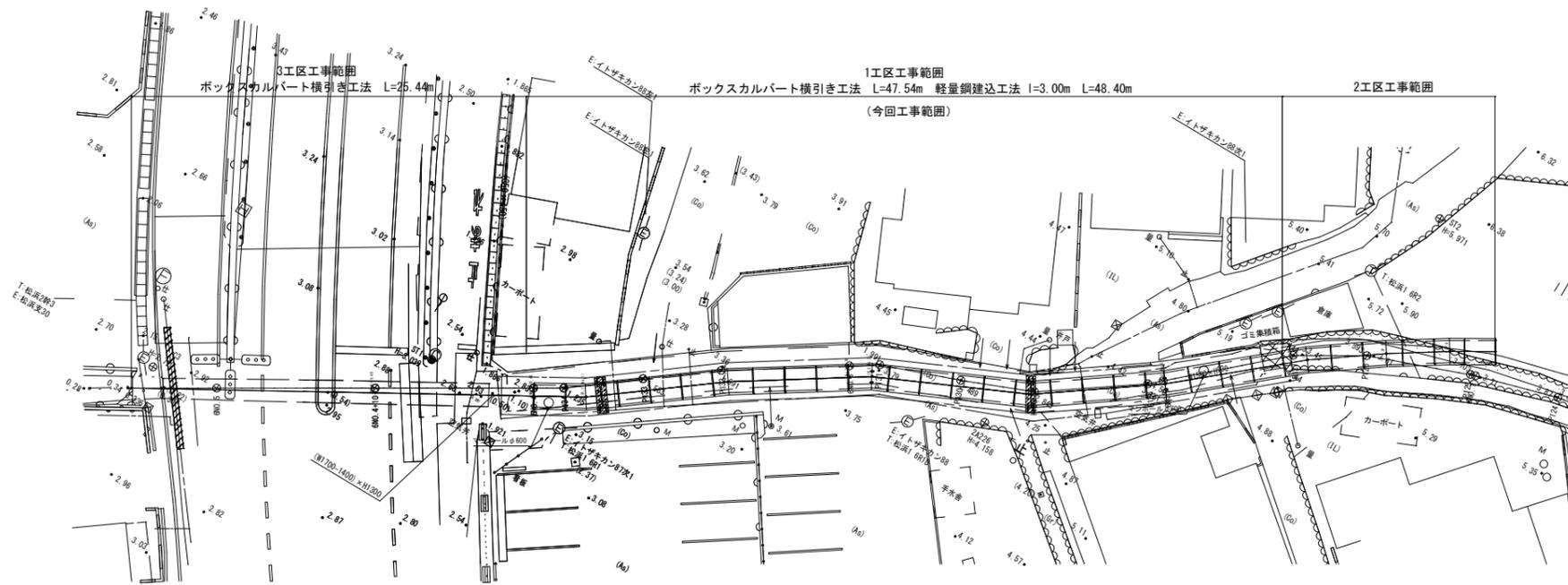
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
構造物取壊し工		式	1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	【機械施工】	m3	45	レベル4
舗装版破碎	【アスファルト舗装版】	m2	38	レベル4
運搬処理工		式	1	レベル3
殻運搬		m3	47	レベル4
殻処分		m3	47	レベル4
舗装工		式	1	レベル2
アスファルト舗装工		式	1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	【平均仕上厚100mm】	m2	142	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)	【平均仕上厚100mm】	m2	142	レベル4
表層(車道・路肩部)	【平均仕上厚50mm】	m2	142	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
路面覆工		式	1	レベル3
土留・仮締切工		式	1	レベル3
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	66	レベル4
** 直接工事費 **				
運搬費				

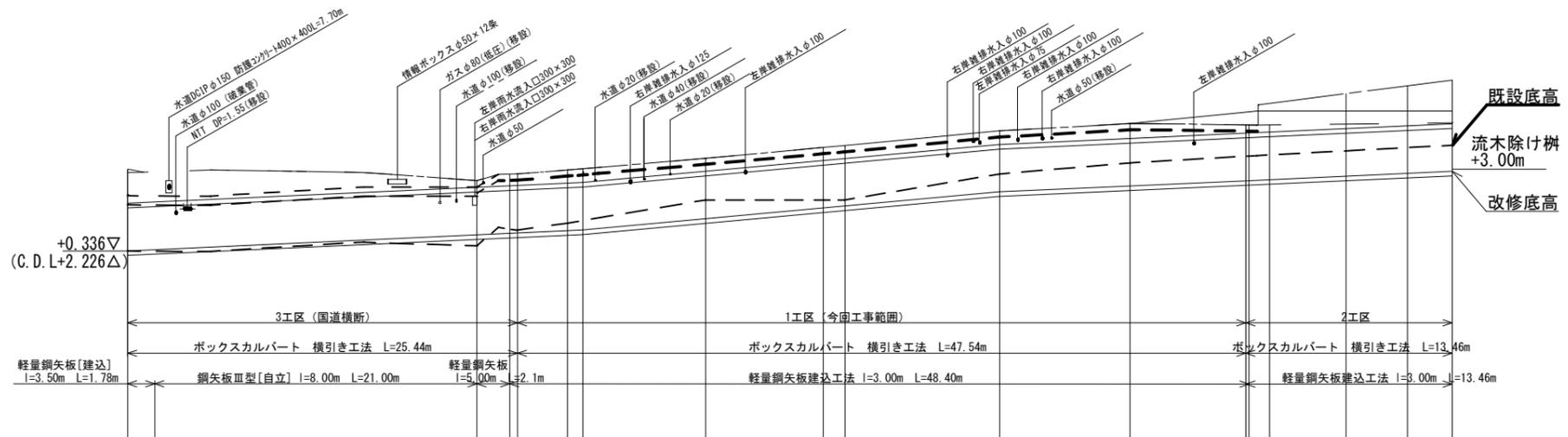
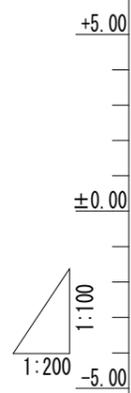
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
仮設材運搬費		式	1	レベル4
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
契約保証費				
一般管理費計				
** 工事価格 **				
** 消費税相当額 **				
** 工事費計 **				
** 契約保証費計 **				

図面番号	1	縮尺	1/200
工種	河川改良工事		
種別	平面縦断図	番号	/
路線名	大平川		
工事箇所	三原市糸崎地内		
三原市			



——— 右岸堤防高
 - - - 左岸堤防高
 - - - 水路高

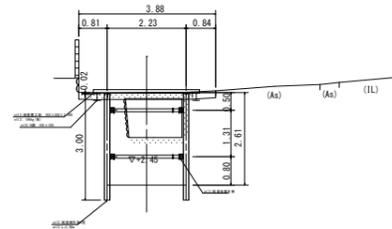


勾配図	○ 0.336		□ 1400 × 1400 i = 23.0 ‰ L = 29.70m		○ 1.019	□ 1400 × 1400 i = 45.4 ‰ L = 27.19m		○ 2.254	□ 1400 × 1400 i = 23.0 ‰ L = 17.61m		○ 2.600	□ 1400 × 1400 i = 23.0 ‰ L = 11.92m		○ 2.934		
計画地盤高	-	-	-	(2.74)	-	-	-	-	(4.50)	(4.86)	(4.86)	(4.92)	(4.50)	(4.50)	(5.00)	
土被り																
計画管底高	0.336	0.336	0.377	0.99	0.460	0.97	0.690	0.65	0.860	0.22	0.860	0.38	0.909	0.38	0.921	0.38
現況右岸堤防高	3.00	2.89	2.92	2.98	2.89	2.89	2.63	2.84	2.85	2.85	2.98	3.02	3.36	3.69	3.79	4.25
現況左岸堤防高	2.89	2.92	2.98	2.89	2.89	2.63	2.84	2.85	2.98	3.02	3.36	3.69	3.79	4.25	4.49	4.49
現況河床高	0.336	0.320	0.320	0.620	0.500	0.418	0.405	1.235	1.235	1.991	1.991	2.845	3.210	3.422	3.444	3.450
掘削深	3.12	3.11	3.11	3.11	2.50	2.50	2.55	2.57	2.55	2.53	2.56	2.57	2.51	2.29	2.38	2.38
追加距離	0.00	1.78	5.40	15.40	22.80	24.93	25.44	28.70	29.70	37.72	45.40	46.83	56.91	65.42	72.98	74.52
測点	No.0	No.0 +1.78	No.0 +5.40	No.0 +15.40	No.0 +22.80	+24.93	+25.44	IP.1 No.1 +1.00	IP.2 No.2	No.2 +7.70	IP.3 No.3	IP.4 No.4	IP.5 No.5	+7.56	-0.20	IP.6 No.6

※1工区では現状地盤高に施工

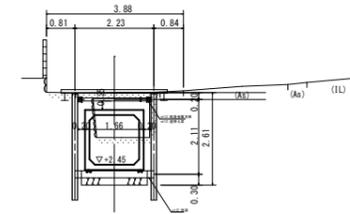
図面番号	2	縮尺	1/100
工種	河川改良工事		
種別	横断図	番号	/
路線 河川名	大平川		
工事箇所	三原市糸崎地内		
三原市			

IP. 5 (No. 5)

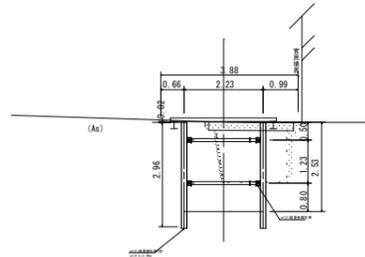


DL=0.00

IP. 5 (No. 5)
(盛替え後)

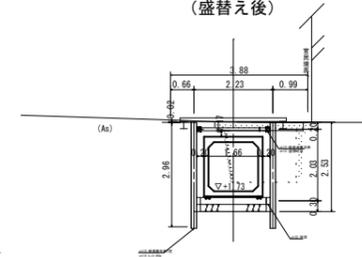


No. 2+7.70



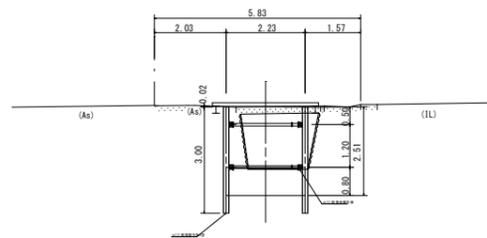
DL=0.00

No. 2+7.70
(盛替え後)



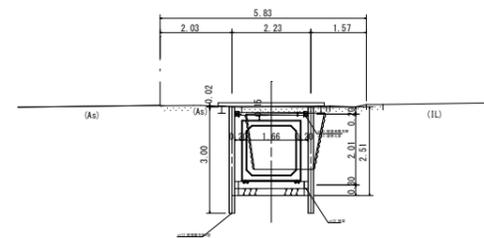
DL=0.00

No. 0+25.44



DL=0.00

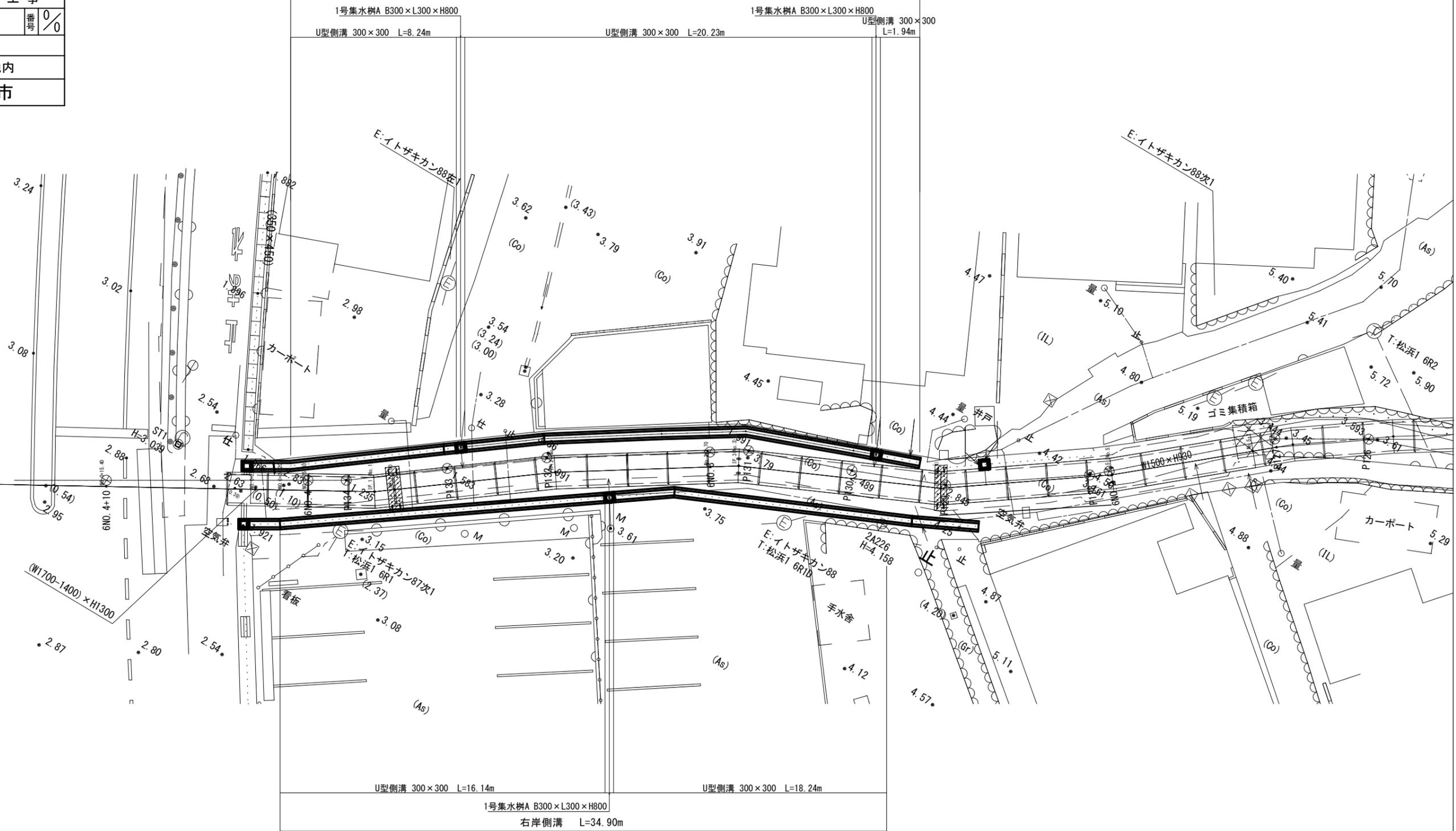
No. 0+25.44
(盛替え後)



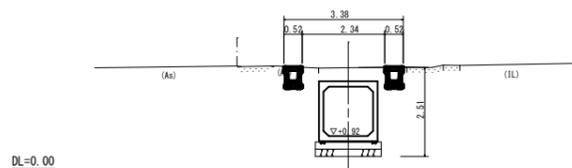
DL=0.00

図面番号	3	縮尺	1/100
工種	河川改良工事		
種別	側溝図	番号	0/0
路線名	大平川		
工事箇所	三原市糸崎地内		
三原市			

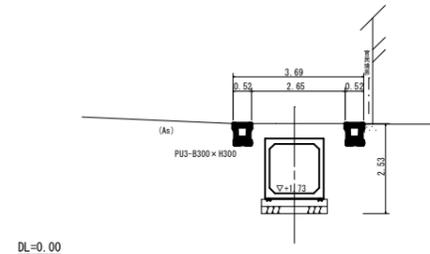
右岸側溝 L=31.45m



No. 0+25.44



No. 2+7.70



参 考 资 料

—普通河川大平川河川改良工事—

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 59 三原市 00-06.09.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックハウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 04 道路改良工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 03 4週8休以上【独自】 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
カルバート工	1	式			Y1E0108 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010801 レベル3
床掘り(掘削) 【土砂】	1	式			Y1E01080101 レベル4
	150	m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	150	m3			SPK24040001 00 単第0 -0001 表
埋戻し 【土砂】	80	m3			Y1E01080103 レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	70	m3			SPK24040020 00 単第0 -0002 表
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK24040020 00 単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
再生砂					T0249 00
	90	m3			
プレキャストカルバート工					Y1E010807 レベル3
	1	式			
プレキャストボックス 【1400×1400】					Y1E01080701 レベル4
	47.5	m			
ボックスカルバート敷設工 ^アリング横引き 1400×1400					V0000000010 00
	47.5	m			単第0 -0003 表
ボックスカルバート等材料 ^アリング横引き					V0000000001 00
	1	式			単第0 -0004 表
底盤モルタル工 ^アリング横引き					V0000000020 00
	2	m3			単第0 -0005 表
レール設置工 ^アリング横引き					V0000000030 00
	95	m			単第0 -0007 表
ウインチ設置撤去工 ^アリング横引き					V0000000040 00
	1	箇所			単第0 -0008 表
基礎コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックハウ(クレーン機能付)打設					SPK24040153 00
	21	m3			単第0 -0009 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	106	m2			SPK24040034 00 単第0 -0010 表
巻き立てコンクリート	2	m3			Y1E01080702レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	2	m3			SPK24040153 00 単第0 -0011 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	12	m2			SPK24040155 00 単第0 -0012 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.02	t			SS000099 00 単第0 -0013 表
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 削孔深さ30mm以上200mm未満	60	孔			SPK24040118 00 単第0 -0014 表
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り(掘削) 【土砂】	20	m3			Y1E01090101レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	20	m3			SPK24040001 00 単第0 -0001 表
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
プレキャストU型側溝 【落ちふた式U形側溝】	65	m			Y1E01090301 レベル4
U型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種 300A[300×300×2000]	65	m			SDT00013 00 単第0 -0015 表
側溝蓋 【落ちふた式U形側溝蓋】	127	枚			Y1E01090305 レベル4
蓋版 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種ふた 300[412×95×500]	123	枚			SDT00017 00 単第0 -0016 表
蓋版 鋼製グレーチング-ノンスリップかさ上げ JIS,T-25,細目ゴム付,みぞ幅300[997×410]	4	枚			SDT00017 00 単第0 -0017 表
集水柵・マンホール工	1	式			Y1E010905 レベル3
プレキャスト集水柵 【落ちふた式U型側溝柵】	4	箇所			Y1E01090504 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャスト集水桝 据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下	4	基			SPK24040095 00 単第0 -0018 表
落ちふた式U型側溝桝 T-25,呼び名300×300×800,細目 参考質量206kg	4	基			TH000994 00
排水管敷設	1	式			Y1E01090505レベル4
排水管敷設	1	式			V0000000100 00 単第0 -0019 表
道路土工	1	式			Y1E0101 レベル2
残土処理工	1	式			Y1E010110 レベル3
土砂等運搬 【土砂】	140	m3			Y1E01011002レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離2.0km以下(1.5km超)	140	m3			SPK24040002 00 単第0 -0020 表
残土等処分	140	m3			Y1E01011003レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
残土受入費					#0041
	140	m3			F0000000100 00
構造物撤去工					Y1E0112 レベル2
	1	式			
構造物取壊し工					Y1E011206 レベル3
	1	式			
コンクリート構造物取壊し 【機械施工】					Y1E01120601 レベル4
	45	m3			
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工					SDT00031 00
	20	m3			単第0 -0021 表
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工					SDT00033 00
	25	m3			単第0 -0022 表
舗装版破碎 【アスファルト舗装版】					Y1E01120603 レベル4
	38	m2			
舗装版破碎積込(小規模土工)					SPK24040018 00
	38	m2			単第0 -0023 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬処理工					Y1E011216 レベル3
	1	式			
殻運搬					Y1E01121601 レベル4
	47	m3			
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離3.3km以下(1.6km超)					SPK24040151 00
	20	m3			単第0 -0024 表
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離3.3km以下(1.6km超)					SPK24040151 00
	25	m3			単第0 -0025 表
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離2.5km以下(1.5km超)					SPK24040151 00
	2	m3			単第0 -0026 表
殻処分					Y1E01121602 レベル4
	47	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻受入費 無筋					F0000000101 00
	46.5	t			
コンクリート殻受入費 有筋					F0000000102 00
	62.5	t			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト殻受入費					F0000000103 00
舗装工	4.5	t			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
下層路盤(車道・路肩部) 【平均仕上厚100mm】	1	式			Y1E02040401 レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	142	m2			SPK24040232 00
上層路盤(車道・路肩部) 【平均仕上厚100mm】	142	m2			単第0 -0027 表 Y1E02040403 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	142	m2			SPK24040234 00
表層(車道・路肩部) 【平均仕上厚50mm】	142	m2			単第0 -0028 表 Y1E02040409 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	142	m2			SPK24040241 00
					単第0 -0029 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工					Y1E0115 レベル2
	1	式			
路面覆工					Y1E011503 レベル3
	1	式			
覆工板・覆工板受桁 【開削覆工】					Y1E01150305 レベル4
	145	m2			
軽量覆工板設置					V000000200 00
	145	m2			単第0 -0030 表
軽量覆工板撤去					V000000210 00
	145	m2			単第0 -0031 表
軽量覆工板開閉工					V000000220 00
	145	m2			単第0 -0032 表
H形鋼 無規格JIS標準寸法 広幅300以下,中幅300以下,細幅400以下					TH000558 00
	1.6	t			
軽量覆工板賃料					F000000500 00
	1	式			
【諸経費対象外】 共通仮設費[対象外],現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
スクラップ H1					F000000600 00
	-1.6	t			
土留・仮締切工					Y1E011504 レベル3
	1	式			
軽量鋼矢板 【軽量鋼矢板型式】					Y1E01150404 レベル4
	48	m			
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	48	m			単第0 -0033 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	48	m			単第0 -0035 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	48	m			単第0 -0036 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	48	m			単第0 -0037 表
軽量鋼矢板賃料					F000000510 00
	1	式			
軽量金属支保賃料					F000000520 00
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量金属支保賃料					F0000000530 00
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1E01152101 レベル4
交通誘導警備員A	66	人			R0368 00
交通誘導警備員B	22	人			R0369 00
	44	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材運搬費					YZZ04001004レベル4
	1	式			
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 4.7km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0038 表
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 803km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0041 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

施工単価表

掘削

SPK24040001

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 27.26% 労務構成比:

61.70%

材料構成比: 11.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,212.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	27.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	61.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し

SPK24040020

単第0 -0002 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.48% 労務構成比:

86.47%

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,871.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

ボックスカルバート敷設工
ベアリング横引き 1400×1400

V0000000010

単第0 -0003 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.4	人			
特殊作業員	1.1	人			
普通作業員	1.0	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	0.4	日			
ウインチ 巻上能力1t	0.4	供用日			
雑材料	1	%			#01
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

ボックスカルバート等材料
べアリング横引き

V0000000001

単第0 -0004 表

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ボックスカルバート T-25 1400×1400×2000 標準 緻密コンクリート 横引き工法	10	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×2000 No.14 マンホール孔 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×2000 No.19 左開口 250 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×2000 No.23 右開口 250 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×2000 No.30 右開口 250 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×2000 No.34 右開口 250 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×2000 No.39 マンホール孔 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×2000 No.40 左開口 150 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×1264/1370 斜切・凹無・連 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×901/1006 斜切・凹凸無・差 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×982 短尺・凸無・差筋付 N 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×1012/952 斜切・凹無・連結 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			

施工単価表

頁0 -0020

ボックスカルバート等材料
ペアリソ 横引き

V0000000001

単第0 -0004 表

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ボックスカルバート T-25 1400×1400×1573/1513 斜切・凸無・連 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×1605/1484 斜切・凹無・連 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×1093/973 斜切・凸無・連結 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×955/1113 斜切・凹無・差筋 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×1164/1322 斜切・凸無・差 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×1206/1279 斜切・凹無・連 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×1503/1575 斜切・凸無・連 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ガイド PL-22×50×1400	64	本			
ガイド PL-22×50×1100	20	本			
ガイド PL-22×50×800	16	本			
レール H-100×50×5×7	95	m			
鉄球 11mm	95	m			

施工単価表

モルタル練
高炉

SPK24040154

単第0 -0006 表

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 83.30% 材料構成比: 16.70% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 94,888.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
非計上 労務単価	55.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
非計上 労務単価	27.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	11.28%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.42%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉			B=3 材料費のみ(1日未満完了作業)		

施工単価表

基礎コンクリート

SPK24040153

単第0 -0009 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.79% 労務構成比:

35.68% 材料構成比: 60.53%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

33,754.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	58.70%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0028

基礎碎石

SPK24040034

単第0 -0010 表

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.99% 労務構成比: 69.17%

材料構成比: 25.84%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,350.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	4.96%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.23%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.28%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	21.33%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0030

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0011 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.79% 労務構成比:

35.68% 材料構成比: 60.53%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

33,754.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	58.70%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠

SPK24040155

単第0 -0012 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

9,352.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.19%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK24040118

単第0 -0014 表

削孔深さ30mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.30%

労務構成比: 95.32%

材料構成比: 2.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

645.14000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音	1.10%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音		KTPC00041 KTPT00041
その他 電動ハンマドリル 穴あけ能力 38~40mm	0.77%		電動ハンマドリル 穴あけ能力 38~40mm		MTPC00146 MTPT00146
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	45.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.43%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.94%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0039

プレキャスト集水桝

SPK24040095

単第0 -0018 表

据付 基礎砕石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 12.79%

労務構成比:

84.51%

材料構成比:

2.70%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

5,895.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	10.32%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	37.63%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	16.21%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.80%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	4.52%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.18%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0020 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離2.0km以下(1.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 24.45% 労務構成比:

63.42% 材料構成比: 12.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,236.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.42%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=11 距離2.0km以下(1.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

単第0 -0021 表

機械施工

1

m3

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=2 低騒音・低振動対策			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK24040018

単第0 -0023 表

機械構成比: 20.80% 労務構成比: 71.28% 材料構成比: 7.92% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,690.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

殻運搬

SPK24040151

単第0 -0024 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離3.3km以下(1.6km超)

1

m3 当り

機械構成比: 41.69% 労務構成比: 43.88%

材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,225.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=14 運搬距離3.3km以下(1.6km超)		

施工単価表

殻運搬

SPK24040151

単第0 -0025 表

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離3.3km以下(1.6km超)

1

m3 当り

機械構成比: 41.69% 労務構成比:

43.88% 材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,531.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=14 運搬距離3.3km以下(1.6km超)		

施工単価表

殻運搬 SPK24040151 単第0 -0026 表
 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離2.5km以下(1.5km超) 1 m3 当り
 機械構成比: 18.57% 労務構成比: 72.35% 材料構成比: 9.08% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 2,817.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=10 運搬距離2.5km以下(1.5km超)		

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK24040232

単第0 -0027 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.67% 労務構成比: 15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.48%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK24040232

単第0 -0027 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.67% 労務構成比: 15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,202.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 30~0mm	78.02%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0028 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 9.88%

労務構成比: 33.13%

材料構成比: 56.99%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	3.96%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.13%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.01%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	15.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0028 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 9.88%

労務構成比: 33.13%

材料構成比: 56.99%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	53.57%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0053

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK24040241

単第0 -0029 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.61% 労務構成比: 13.99%

材料構成比: 84.40%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,934.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4~3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.03%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.21%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.19%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.18%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK24040241

単第0 -0029 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.61% 労務構成比: 13.99%

材料構成比: 84.40%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,934.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	77.40%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	6.70%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

軽量覆工板設置

V0000000200

単第0 -0030 表

頁0 -0055

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	4.0	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.0	日			
全体割増		m2			
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

100

m2 当り

施工単価表

軽量覆工板撤去

V0000000210

単第0 -0031 表

頁0 -0056

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	5.0	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.0	日			
全体割増		m2			
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

100 m2 当り

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0033 表

頁0 -0058

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.8	人			
特殊作業員	2.8	人			
普通作業員	8.4	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	13.4	時間			単第0-0034 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=4 掘削深	3.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0035 表

頁0 -0060

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.1	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=4 掘削深	3.0m以下	

数 量 総 括 表

(1/3)

レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	数 量		摘 要
						数量	計上数量	
本工事								
	雨水きょ布設工				式	1.0	1	
		ボックスカルバート						
			1400×1400		本	28.0	28	
			1400×1400	横引き工法	m	47.5	47.5	
			底版丸丸	C : S = 1 : 2	m ³	1.6	2	
			基礎コンクリート	$\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$	m ³	21.2	21	t=20cm
			基礎コンクリート型枠	無筋	m ²			
			基礎砕石		m ²	106.0	106	t=20cm
			差筋アンカー	D13 突出長=200mm	本	60.0	60	
			巻立コンクリート	$\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$	m ³	2.2	2	
			同上型枠		m ²	11.9	12	
			間詰コンクリート	$\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$	m ³	0.1	0.1	
			同上型枠		m ²	0.4	0.4	
			レール	H-100×50×5×7	m	95.1	95	
			ベアリング	φ11 360個/m	m	95.1	95	
			ガイド	PL-22×50×1400	本	64.0	64	
				PL-22×50×1100	本	20.0	20	
				PL-22×50×800	本	16.0	16	
		フラップゲート	φ200用	FRP製	箇	5.0	5	
		塩ビ管	VUφ200	桝-BOX	m	4.0	4	
			VUφ150	切替え-桝	m	4.0	4	
			VUφ100	切替え-BOX	m	4.0	4	
			45曲管 φ150		個	2.0	2	
		マンホール蓋		φ600 密閉式、転落防止付 t-14	個	2	2	
		調整リング		φ600 h=100	個	2	2	
		マンホール用足掛金物		W300	個	6	6	

数量総括表

(2/3)

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数量		摘要
						数量	計上数量	
		U型側溝 (B300×H300 縦断用)						
				B300×H300	m	64.8	65	
		集水桝						
			1号集水桝		箇所	4.0	4	
		掘削工			式	1.0	1	
			掘削	ボックスカルバート BH0.28m3	m ³	153	150	
			掘削	側溝 BH0.28m3	m ³	19	20	
		埋め戻し	①	砂	m ³	72	70	
			②	発生土 タンパ締固め	m ³	11	10	
		残土処理工	残土処理	土砂	m ³	141	140	
		構造物取壊し工	無筋コンクリート		m ³	20.2	20	
			同上処分工	2.3t/m3	t	46.5	46.5	
			鉄筋コンクリート		m ³	25.0	25	
			同上処分工	2.5t/m3	t	62.5	62.5	
	土留め				式	1.0	1	
		軽量鋼矢板建込引抜工			式	1.0	1	
			軽量鋼矢板建込引抜工	H=3.0m	m	48.4	48	19.8t, 38日
		土留め支保工			式	1.0	1	
			軽量金属支保工	W=2.5、2段	m	48.4	48	1.4t, 38日
			軽量金属支保工	W=2.5、1段	m	48.4	48	盛替え1回, 26日
	路面覆工							
		軽量覆工板設置撤去工			式	1.0	1	21日
			軽量覆工板設置撤去工		m ²	145.2	145	15.5t
			受桁 設置撤去	H100×100	t	1.6	1.6	
			スクラップ	H100×100	t	1.6	1.6	

ボックスカルバート 数量計算書

名 称	品 種	規 格	単 位	数 量	重 量(kg)	備 考
IBボックスカルバート ベアリング横引き工 法 緻密コンクリート	T-25	1400×1400×2000	本	10	W=4540kg	標準
		1400×1400×2000	本	1	W=4540kg	No. 14 マンホール孔 φ 600
		1400×1400×2000	本	1	W=4540kg	No. 19 左開口 φ 250
		1400×1400×2000	本	1	W=4540kg	No. 23 右開口 φ 250
		1400×1400×2000	本	1	W=4540kg	No. 30 右開口 φ 250
		1400×1400×2000	本	1	W=4540kg	No. 34 右開口 φ 250
		1400×1400×2000	本	1	W=4540kg	No. 39 マンホール孔 φ 600
		1400×1400×2000	本	1	W=4540kg	No. 40 左開口 φ 150
		1400×1400×1264/1370	本	1	W=2990kg	斜切・凹無・連結金具付 No. 15
		1400×1400×901/1006	本	1	W=2170kg	斜切・凹凸無・差筋付 No. 16
		1400×1400×982	本	1	W=2230kg	短尺・凸無・差筋付 No. 17
		1400×1400×1012/952	本	1	W=2230kg	斜切・凹無・連結金具付 No. 21
		1400×1400×1573/1513	本	1	W=3510kg	斜切・凸無・連結金具付 No. 22
		1400×1400×1605/1484	本	1	W=3510kg	斜切・凹無・連結金具付 No. 26
		1400×1400×1093/973	本	1	W=2350kg	斜切・凸無・連結金具付 No. 27
		1400×1400×955/1113	本	1	W=2350kg	斜切・凹無・差筋付 No. 32
		1400×1400×1164/1322	本	1	W=2830kg	斜切・凸無・差筋付 No. 33
		1400×1400×1206/1279	本	1	W=2820kg	斜切・凹無・連結金具付 No. 37
		1400×1400×1503/1575	本	1	W=3500kg	斜切・凸無・連結金具付 No. 38
		合 計	本	28		

数量計算書

名称	規格	計算式	単位	数量
ボックスカルバート布設工	ボックスカルバート横引き工法	L=47.54m	m	47.5
底版モルタル	C : S = 1 : 2	1.660*0.020*47.54	m ³	1.6
基礎コンクリート	$\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$	2.230*0.200*47.54	m ³	21.2
基礎コンクリート型枠	無筋		m ²	
基礎砕石	t=200mm	2.230*47.54	m ²	106.0
差筋アンカー	D13 突出長=200mm	30+30	本	60.0
巻立コンクリート	$\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$	(2.260*2.000-1.660*1.700)*((0.650+0.688)/2)+(2.260*2.000-1.660*1.700)*((0.639+0.600)/2)	m ³	2.2
同上型枠		(2.260*2.000-1.660*1.700)*2+((0.650+0.688)/2)*2.000*2+(2.260*2.000-1.660*1.700)*2+((0.639+0.600)/2)*2.000*2	m ²	11.9
間詰コンクリート	$\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$	(1.660*1.700-1.400*1.400+0.150*0.150/2*4)*((0.050+0.088)/2)+(1.660*1.700-1.400*1.400+0.150*0.150/2*4)*(0.039/2)	m ³	0.1
同上型枠		(0.150*1.414*4+1.400*3)*((0.050+0.088)/2)+(0.150*1.414*4+1.400*3)*(0.039/2)	m ²	0.4
レール	H-100×50×5×7	47.54*2	m	95.1
ベアリング	φ11 360個/m	47.54*2	m	95.1
ガイド	PL-22×50×1400	32*2	本	64.0
	PL-22×50×1100	10*2	本	20.0
	PL-22×50×800	8*2	本	16.0
フラップゲート	φ200用	FRP製	箇	5.00
塩ビ管	VU φ200	桧-BOX	m	4.00
	VU φ150	切替え-桧	m	4.00
	VU φ100	切替え-BOX	m	4.00
	45曲管 φ150		個	2.00
マンホール蓋	φ600 密閉式、転落防止付	t-14	個	2.00
調整リング	φ600 h=100		個	2.00
マンホール用足掛金物	W300		個	6.00

土 工 計 算 書

測 点 距 離	盛 土			備 考	測 点 距 離	備 考	
	断 面	平 均	立 積				
土工参考図							
				No. 0+24. 93 No. 0+25. 44 No. 0+27. 43	No. 0+24. 93 No. 0+25. 44 No. 0+27. 43		
	DL=0.00			DL=0.00			
				No. 2+7. 70	No. 2+7. 70		
	DL=0.00			DL=0.00			
				IP. 5 (No. 5) IP. 5+7. 76	IP. 5 (No. 5) IP. 5+7. 76		
合 計							

管 布 設 土 留 め 工 () 工 事

掘削機種= 0.28 m3BH

路 線 名	人 孔 番 号	人 孔 間 延 長 m	掘 削 深 m	平 均 掘 削 深 m	軽量鋼矢板 (W= 1,000 mm)					支保工				
										1段	2段	3段		
					L-2.00	L-2.50	L-3.00	L-3.50	L-4.00					
大平川	48.40	2.55	0.00	0.00	48.40	0.00	0.00	0.00	48.40	0.00		
捨梁Co	48.40							48.40				
											
											
											
											
											
											
											
											
											
											
											
											
											
											
											
計	96.80		0.00	0.00	48.40	0.00	0.00		48.40	0.00	0.00	0.00

1段支保工 = 0.00 m

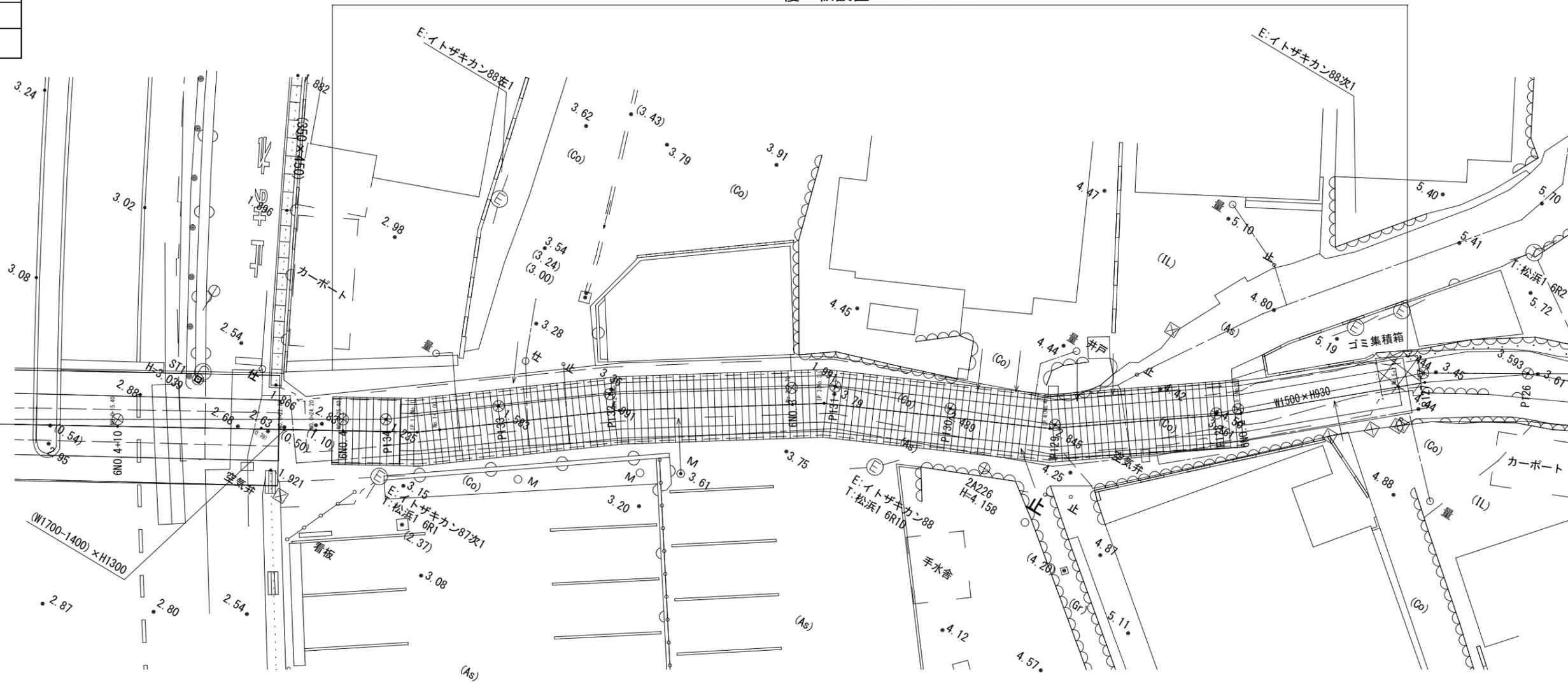
2段支保工 = 48.40 m

3段支保工 = 0.00

名称	規格・寸法	単位	数量	計算式	略 図
0	0	0			
基礎碎石	RC-40 t=100	m ²	0.52		
枡ベース	300×300用	基	1.00		
インバートコンクリート	小型構造物 σ ck=18N/mm ²	m ³	0.01		
集水枡	110° 開閉タイプ B300×L300×H800	組	1.00	230kg/個	
グレーチング蓋	T-25(受け枠共)細目 内空300×300用	組	1.00		
土工					
床 掘	機械 土砂	m ³	1.8	1.55×1.15×1.00 = 1.783	
基面整正	土砂	m ²	0.5	0.72×0.72 = 0.518	
埋 戻	種別D			1.783 - {0.72×0.72×0.10+0.62×0.62×0.10+	
		m ³	1.5	0.52×0.52×(0.80-0.25)} = 1.544	

図面番号	参考01	縮尺	1/100
工種	河川改良工事		
種別	路面覆工	番号	0/0
路線名	大平川		
工事箇所	三原市糸崎地内		
三原市			

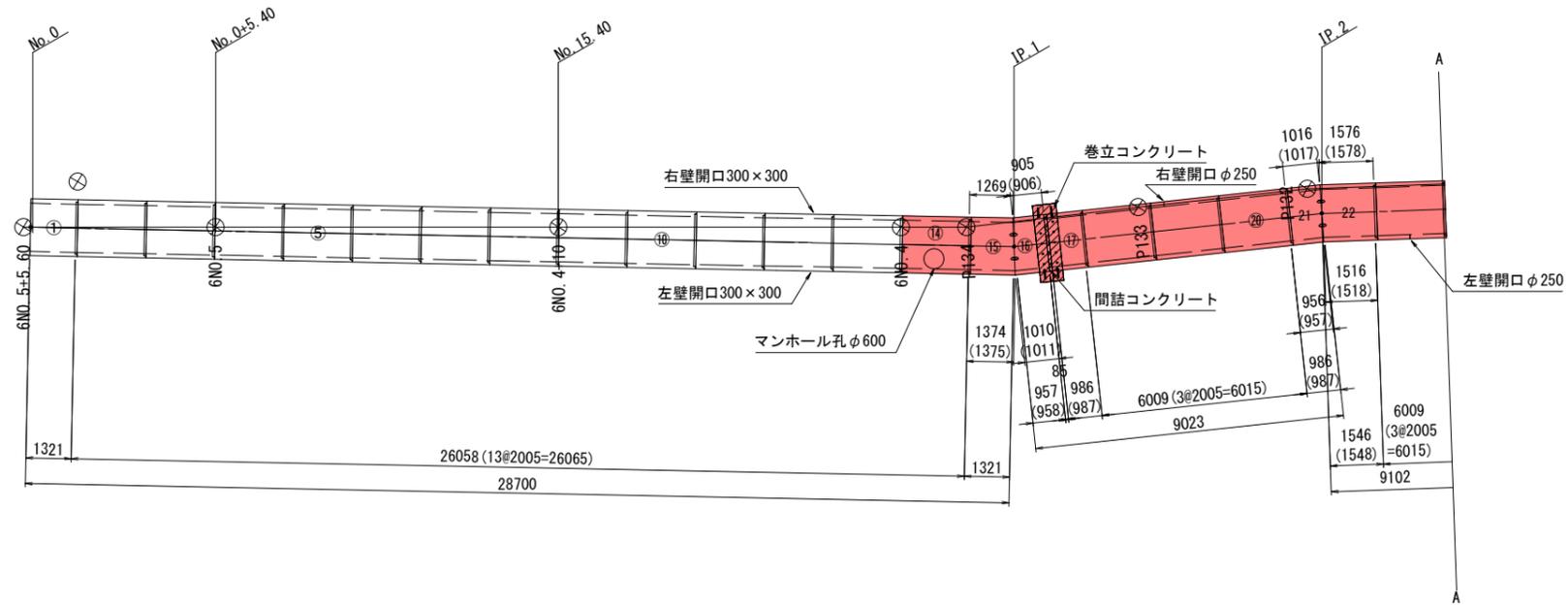
1工区工事範囲
覆工板設置工 L=48.40m



図面番号	参考02	縮尺	1/100
工種	河川改良工事		
種別	ボックスカルバート 参考割付図(1/3)	番号	0/0
路線 河川名	大平川		
工事箇所	三原市糸崎地内		
三原市			

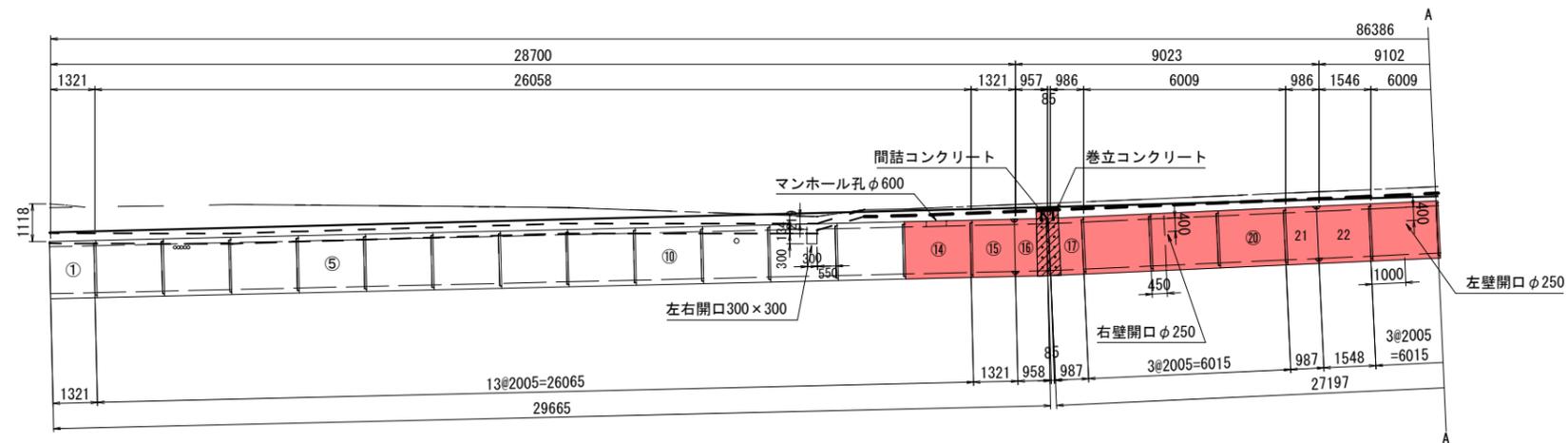
ボックスカルバート 参考割付図(1/3)

平面図
S:1:100



※()内の寸法は斜距離を示す

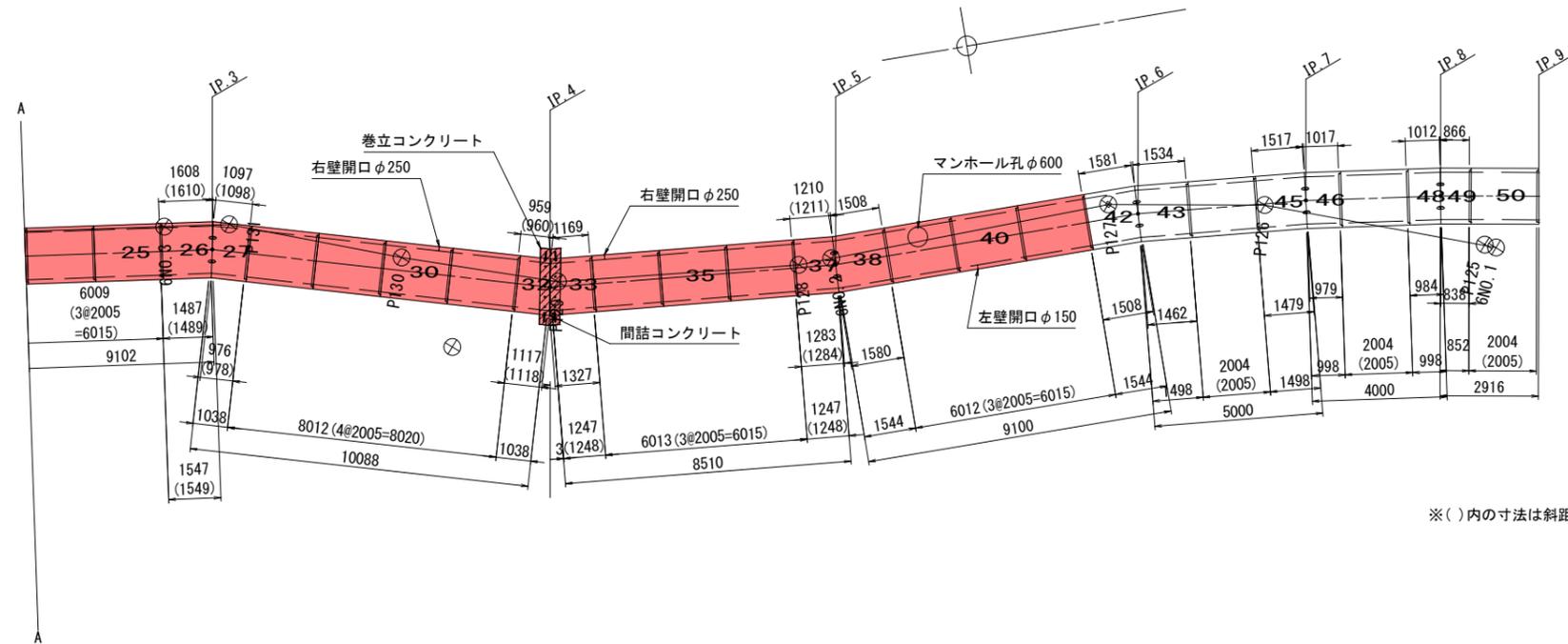
縦断面図
S:1:100



図面番号	参考03	縮尺	1/100
工種	河川改良工事		
種別	ボックスカルバート	番号	0/0
路線名	大平川		
工事箇所	三原市糸崎地内		
三原市			

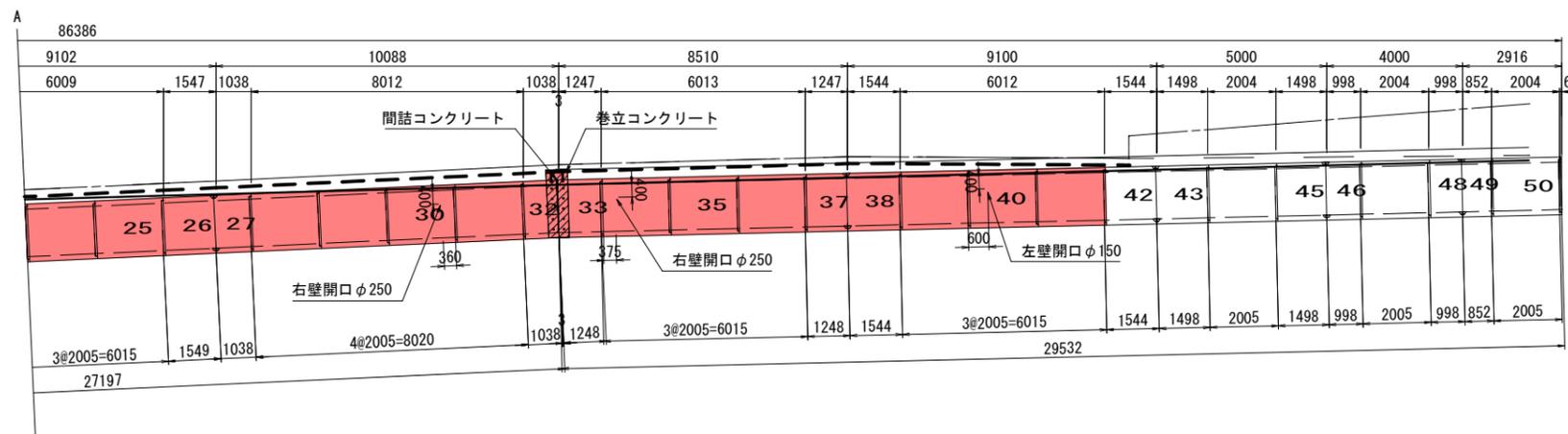
ボックスカルバート 参考割付図(2/3)

平面図
S=1:100



※()内の寸法は斜距離を示す

縦断面図
S=1:100

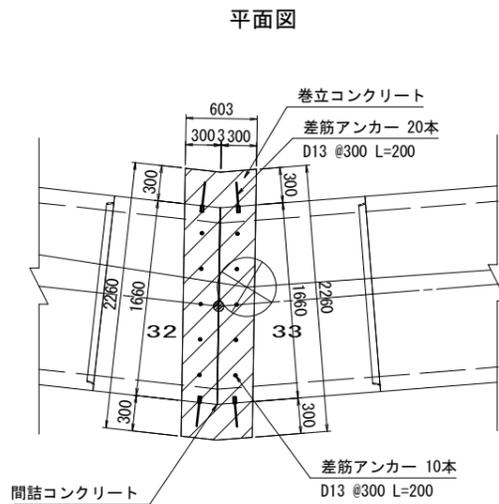
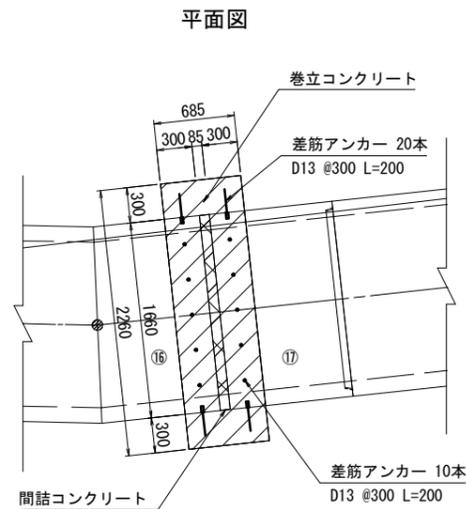


図面番号	参考04	縮尺	1/100
工種	河川改良工事		
種別	ボックスカルバート	番号	0/0
路線名	大平川		
工事箇所	三原市糸崎地内		
三原市			

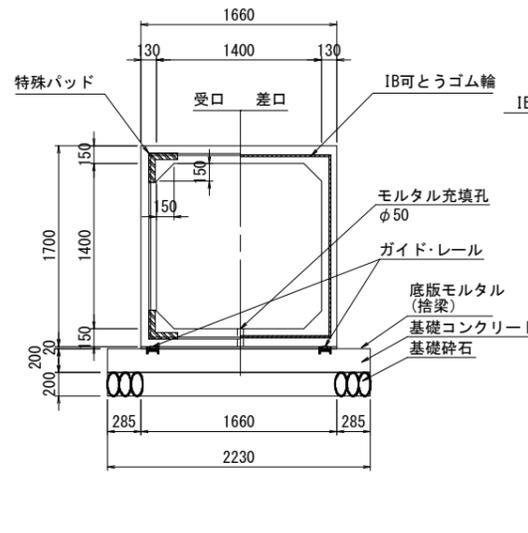
ボックスカルバート 参考割付図 (3/3)

呼び寸法	B1400×H1400		
活荷重	T-25		
設計土被り	H ₀ = 0.21~1.12 m		
単位体積重量	鉄筋コンクリート	γ _c = 24.5 kN/m ³	
	舗装	γ _a = 22.5 kN/m ³	
	土砂	-	
土圧係数	K ₀ = 0.500		
コンクリート	設計基準強度	σ _{ck} = 35 N/mm ²	
	許容圧縮応力度	σ _{ca} = 11.7 N/mm ²	
	許容せん断応力度	τ _{ca} = 0.26 N/mm ²	
鉄筋	許容引張応力度	σ _{sa} = 160 N/mm ²	

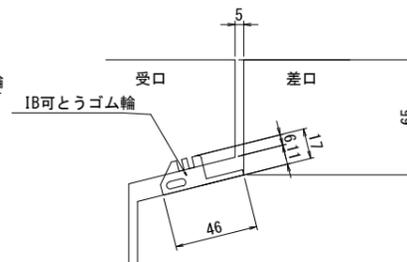
巻立コンクリート詳細図
S=1:30



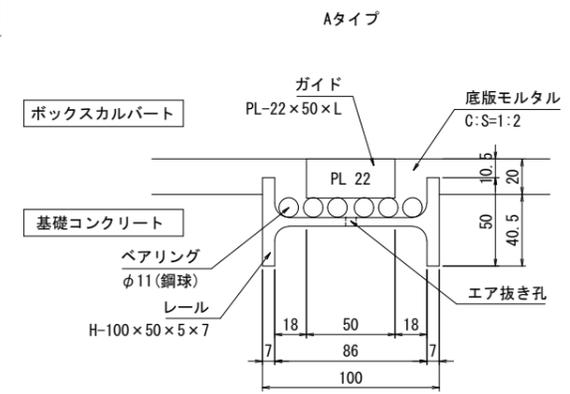
標準断面図
S=1:30



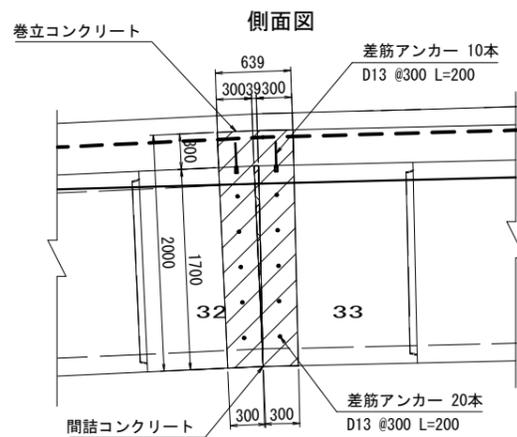
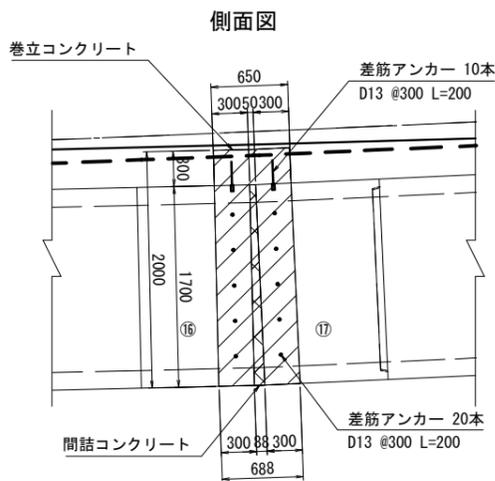
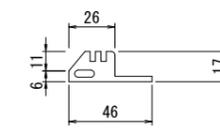
継手部詳細図
S=1:2



ガイド・レール詳細図
S=1:2



IB可とうゴム輪断面図
S=1:2



種別	規格	単位	数量
巻立コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	1.136
型枠		m ²	6.072
間詰コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.062
型枠		m ²	0.348
差筋アンカー	D13 L=200	本	30

種別	規格	単位	数量
巻立コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	1.052
型枠		m ²	5.874
間詰コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.018
型枠		m ²	0.099
差筋アンカー	D13 L=200	本	30

数量表

名称	規格	サイズ(B×H×L)	本数	重量(kg)	備考
IBボックスカルバート (ベアリング横引き工法)	T-25	1400×1400×2000	32	4540	標準 (No. 12 左右開口300×300)
緻密コンクリート					標準 (No. 14マンホール孔φ600)
					標準 (No. 19 右開口φ250, No. 23 左開口φ250)
					標準 (No. 30右開口φ250, 34 右開口φ250)
					標準 (No. 39マンホール孔φ600, No. 40 左開口φ150)
		1400×1400×1316	1	2990	短尺・凸無 No. 1
		1400×1400×1264/1370	1	2990	斜切・凹無・連結金具付 No. 15
		1400×1400×901/1006	1	2170	斜切・凹凸無・連結金具付・差筋付 No. 16
		1400×1400×982	1	2230	短尺・凸無・差筋付 No. 17
		1400×1400×1012/952	1	2230	斜切・凹無・連結金具付 No. 21
		1400×1400×1573/1513	1	3510	斜切・凸無・連結金具付 No. 22
		1400×1400×1605/1484	1	3510	斜切・凹無・連結金具付 No. 26
		1400×1400×1093/973	1	2350	斜切・凸無・連結金具付 No. 27
		1400×1400×955/1113	1	2350	斜切・凹無・差筋付 No. 32
		1400×1400×1164/1322	1	2830	斜切・凸無・差筋付 No. 33
		1400×1400×1206/1279	1	2820	斜切・凹無・連結金具付 No. 37
		1400×1400×1503/1575	1	3500	斜切・凸無・連結金具付 No. 38
		1400×1400×1576/1503	1	3500	斜切・凹無・連結金具付 No. 42
		1400×1400×1529/1457	1	3390	斜切・凸無・連結金具付 No. 43
		1400×1400×1512/1474	1	3390	斜切・凹無・連結金具付 No. 45
		1400×1400×1012/974	1	2260	斜切・凸無・連結金具付 No. 46
		1400×1400×1007/979	1	2260	斜切・凹無・連結金具付 No. 48
		1400×1400×861/833	1	1930	斜切・凸無・連結金具付 No. 49
合計			50		

※割付は施工伸び5mmを考慮している。

名称	規格	算式	単位	数量
底板モルタル	C:S=1:2	1.660×0.020×L	m ³	-
基礎コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	1.860×0.200×L	m ³	-
同上型枠		0.200×2×L	m ²	-
基礎砕石	t=200mm	1.860×L	m ²	-
差筋アンカー	D13 突出長=200mm	30×30	本	60
巻立コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	1.136+1.052	m ³	2.188
同上型枠		6.072+5.874	m ²	11.946
間詰コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	0.062+0.018	m ³	0.080
同上型枠		0.348+0.099	m ²	0.447
レール	H-100×50×5×7	L×2	m	-
ベアリング	φ11 360個/m	L×2	m	-
ガイド	PL-22×50×1400	32×2	本	64
	PL-22×50×1100	10×2	本	20
	PL-22×50×800	8×2	本	16

位置図

(34.38505065708007, 133.11497705295093)



この図は、国土地理院地図を使用したものである。